

全校朝会 講話(2.1)

皆さん、おはようございます。

先週は雪が降った日もありました。このところ、寒い日もあり、暖かい日もあります。特に一日の中で朝や夜はとても寒く、昼も太陽が出ている時はとても暖かくなります。冬から春に向かう中で、暖かい日や寒い日が繰り返すことを三寒四温といいます。そして、先週は春一番といって、冬から春に代わる変わり目として、強い風が吹きました。この春一番というのは、風に名前を付けたものですが、この春一番が吹くと、なぜ冬から春への変わり目というのでしょうか。それは、冬の間吹いていた冷たい北風が、暖かい南風に代わる、つまり風の吹く方向が全く反対になってしまうということなんだそうです。南から吹く風が暖かい空気を運んでくるので、暖かく感じるということです。一步一步、春に近づいているんですね。

ところで、今、暖かい日や寒い日が繰り返すことを三寒四温といいます、といたしましたが、この言葉は漢字が四文字続いているのですが、その他にも、一生懸命、一期一会、古今東西などたくさんあります。これらを四字熟語といいます。漢字が四文字合わさって一つの意味を持っているのです。漢字っておもしろいですね。

今週の最後の日、12日の金曜日には、皆さん全員で漢字検定に挑戦してもらいます。今まで、たくさん練習してきた人もいます。ぜひ、全員に受かってもらいたいと思います。あと少し日がありますので、まだまだ練習する時間はあります。どうか、最後の最後、ぎりぎりまでしっかりと練習をして、金曜日の検定に挑戦して下さい。がんばって下さい。全員が合格することを願っています。

これで校長先生のお話を終わります。